

電気ハンドシヤー

SH-1000

取扱説明書



● 特長

- 握り易く、バランスのとれた設計により、作業能率を向上させます。
- 鋼板の切断を始めとし、皮革、ファイバー等、巾広い範囲にご使用いただけます。
- 切断機構はハサミ方式を採用しておりますので切断音が小さく、早く、きれいに切断出来ます。

● 仕様

電圧	100V
電流	4A
消費電力	380W
ブレード駆動回数	2600回/分
切断能力	
軟鋼板	1.0mm
ステンレス板	0.8mm
最小切断半径	50mm
(軟鋼板1.0mm切断時)	

重量.....1.85kg

□二重絶縁

●用途

軟鋼板、ステンレス板、アルミ板
皮革、ファイバーの切断

●通常付属品

六角棒スパナ
補助ハンドル

●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- シャー先端部組立は本体に確実に固定し、ブレードは使用説明に従い、しっかりと締付けられているか確認して下さい。
- 切断中ブレードを無理に押しつけると切断面がきたなくなり、モーター焼損の原因となることがあります。
- いかなる場合でも刃物部を人体の方へ向けることは危険ですので絶対しないで下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後御使用下さい。
- 運転中はブレード及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。切れ味のよいブレードを使用し、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな切断面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 切断作業を行う前に、切断する材料の上のほこりは、きれいに拭き取って下さい。ブレードの寿命を長持ちさせます。
- 安全で効率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

商品

57.8.27

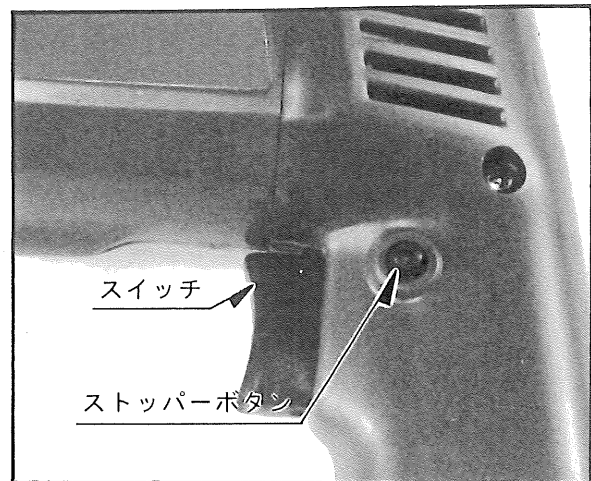
開発部

● スイッチ

スイッチ操作はスイッチを引くと入り離すと切れます。

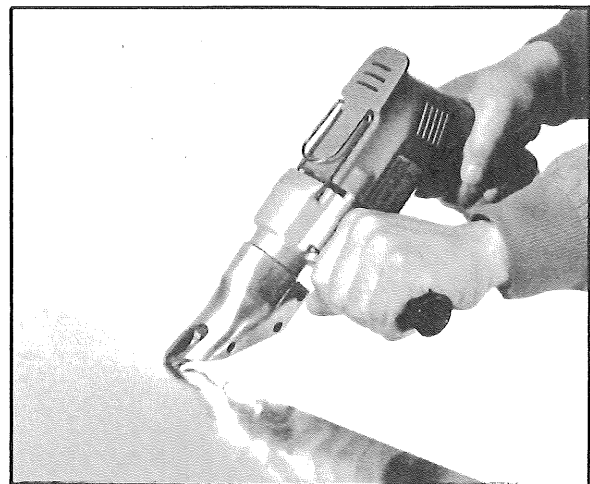
またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離してもスイッチは入ったままになります。

この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンがはずれ、スイッチは切れます。連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。



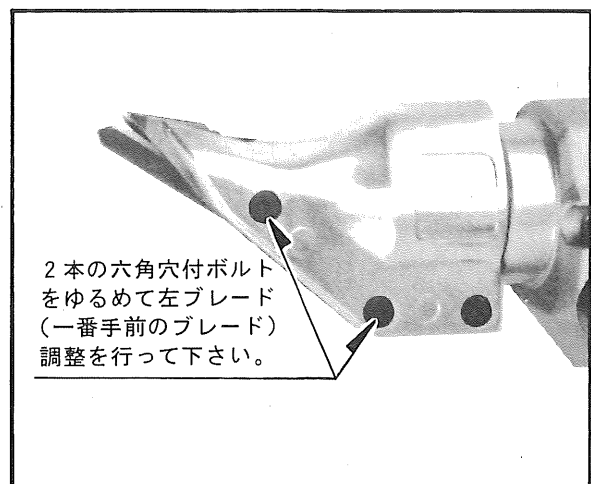
● 切断方法

- 軟鋼板を切断する場合は切削油（スピンドル油など）アルミ板等、非鉄金属を切断する場合はテレピン油、又は石油を切断する位置に塗付して下さい。ブレード寿命を長持ちさせ、きれいな切断面が得られます。
- 切断しようとする位置にセンターブレードを近づけスイッチを入れて下さい。
- 効率よく切断出来る角度に本体を保ち、前方に押し進めて下さい。1～2回試し切断を行いますとコツをつかめます。



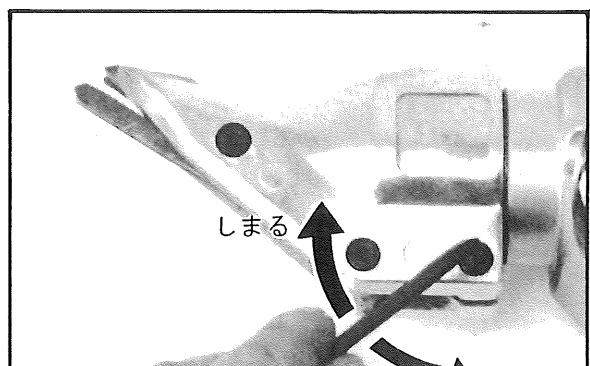
● ブレードの位置調整

- 切り屑をハンドシャー本体に当てることなく、効率良く排出させる為に左ブレードの位置調整を行って下さい。
- 左右のブレードは2本の六角穴付ボルトで固定されています。左ブレード（分解図参照）を前後方向に位置調整する場合は、2本の六角穴付ボルトを付属の六角棒スパナでゆるめて位置調整した後、2本の六角穴付ボルトをしっかり締付けて下さい。
- ブレードの位置調整を行なう前に必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源から外して下さい。



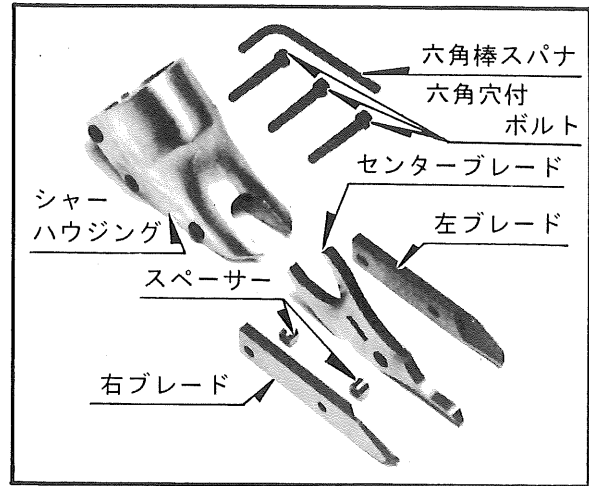
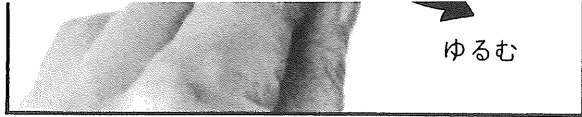
● ブレードの研磨方法

- ブレードの切れ味が悪くなりましたらブレードの研磨を行って下さい。
- ハンドシャー先端部組立の六角穴付ボルト1本を付属の六角棒スパナでゆるめることにより、ハンドシャー先端部組立を取り外すことが出来ます。さらにハンドシャー先端部組立の2本の六角穴付ボルトを取り外すと右ブレード、



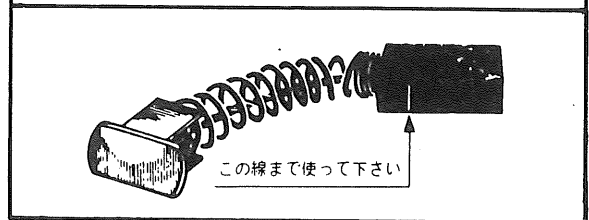
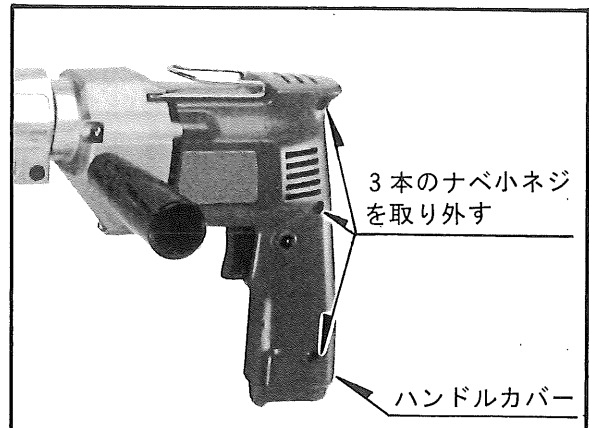
ーサーに分解が出来ます。

- 研磨を行なう個所は左右ブレード下面の先端部、及びセンターブレード上面です。各ブレードの側面を研磨しますと、左右ブレードとセンターブレードの間にスキ間を生じて噛み込みを生じ易くなり、切断面も荒くなりますのでブレードの側面は研磨しないで下さい。
- 研磨後、ハンドシャー先端部を組立てる際には、各ブレードに潤滑油を注油し、センターブレードの摺動穴と駆動ガイド面にはグリースを塗って下さい。



● 使用後のご注意

- カーボンブラシは全長の $\frac{1}{2}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますとモーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシはハンドルカバーを取り外して交換して下さい。
- ブレードには時々、潤滑油を注油して下さい。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

検査合格証

● この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
(吉富)	(岡田)	(橋川)

発売元

RYOBI **リョービ東和** 株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111

製造元

RYOBI **リョービ** 株式会社

〒726 広島県府中市市崎町762
電話(0847)41-4111